COSMO TALK
取扱説明書

COSMO TALK

目次

■仕様（本体、マイク、GPS 受信機） ……p1
■各部の名称 (パネル前面、パネル背面、マイク) ……p3
■電源の投入および系統図……p5
■起動時の状態……p5
■モードの切り替え……p7
■話し方……p8
■不在着信機能と録音再生について（録音、再生の方法）……p9

CIRCLE ONE 株式会社サークル・ワン
〒874-0016　大分県別府市野田860-1　TEL.0977-66-1648　FAX.0977-67-1208

仕 様　本体、マイク、GPS 受信機

●本体

電源電圧：12V ～ 24V（耐電圧 48V max ）

消費電流：12V 基準（スタンバイ時 160mA、動作（通信）時 190mA、瞬間最大 200mA）
本体寸法：135(W)X34(H)X140(D)（mm）
データ通信規格：3G(WCDMA)

外部インターフェイス

・LED8 個 (電源 / 受信状態 / 基地 / グループ / 一斉 / 送信 / 受信 /GPS)
・電源 ON/OFF スイッチ・ボリューム（音量調整）
・リセットボタン
・電源コネクタ
・SMA – P アンテナコネクタ 3G 接続用
・GPS データ受信コネクタ：4pin(SMH200-04)
・外部スピーカ
・AVM コネクタ：RP13A-12RC-20PB
・マイクコネクタ：RP13A-12RC-20PB
　スピーカー出力 ×1：1W（8Ω）

3G 無線モジュール

・Specification for HSUPA data transmission:
・HSUPA: max. 7.2 Mbps (DL),max. 5.76 Mbps (UL)

●マイク

コンデンサーマイク
音声出力用スピーカ 1W
PTT スイッチ
モード切替ボタン
再生ボタン

●GPS 受信器 (オプション)

受信周波数：L1(1575.42MHz)
チャンネル数 :20 チャンネル
受信感度 :-160dBm 精度 :2.5m S/A OFF
GPS 受信コア SiRF Star III(GSC3f/LPx) chipset
位置精度 Autonomous <2.5 m（受信条件により異なる）SBAS <2.0m

[受信部]

Tracking L1, CA Code
チャンネル数 20
Max update rate 1 Hz
Max altitude/velocity <60,000 ft/<1,000 knots
Protocol support AI3/F, SiRF Binary, NMEA
SBAS (WAAS, MSAS, and EGNOS) 対応

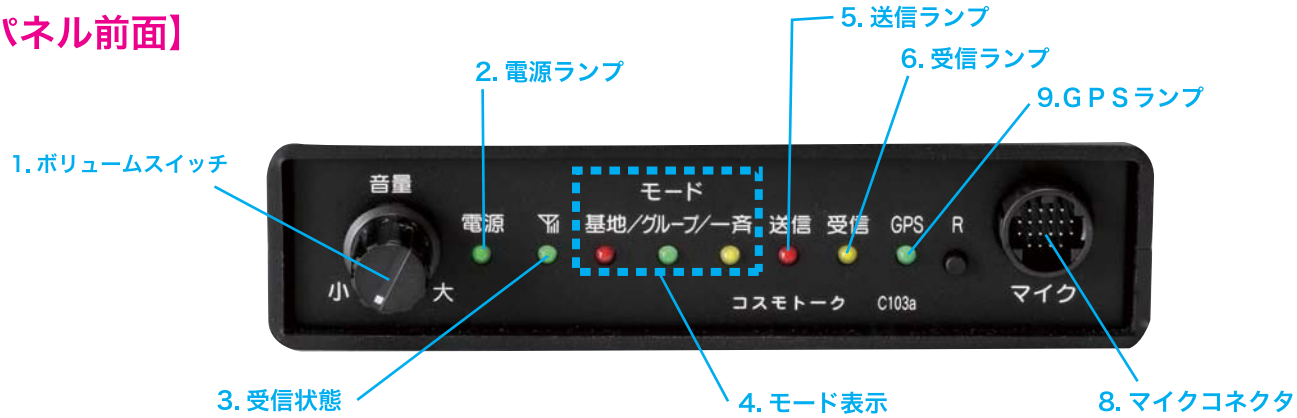
【3G アンテナ部】

電気的特性、仕様			
周波数 (MHz)	824 ～960	1710 ～1990	2110 ～2170
帯域 (MHz)	136	280	70
V.S.W.R (Min)	3 : 1	3 : 1	3 : 1
感度 (Max)	2 ± 1(dBi)	2 ± 1 (dBi)	2 ± 1 (dBi)
インピーダンス（Ω）	50 (Ω)		

機 械 的 仕 様	
アンテナサイズ	幅 19.5*7.5 長さ 153 取付部直径 14.3
重さ	21.1 (g)
主材質	銅
使用温度	– 20 ～70 (℃)
使用温度	10 ～90 (%)

各部の名称

【パネル前面】



1. ボリュームスイッチ
音量の調整を行います。反時計回りいっぱいに回すとスイッチが切れます。

7. リセットボタン
8. マイクコネクタ
スピーカマイクの接続を行います。

2. 電源ランプ
電源が入っている時に緑点灯します。

3. 受信状態
無線機の受信状態及び FOMA 基地局サーバーへのログオン状態を表示します。正常時点灯。

4. モード表示
現在のモードの状態を表示します。
基地（基地局と通話状態）
グループ（決められたグループへの通話状態）
一斉（全グループへの通話状態）

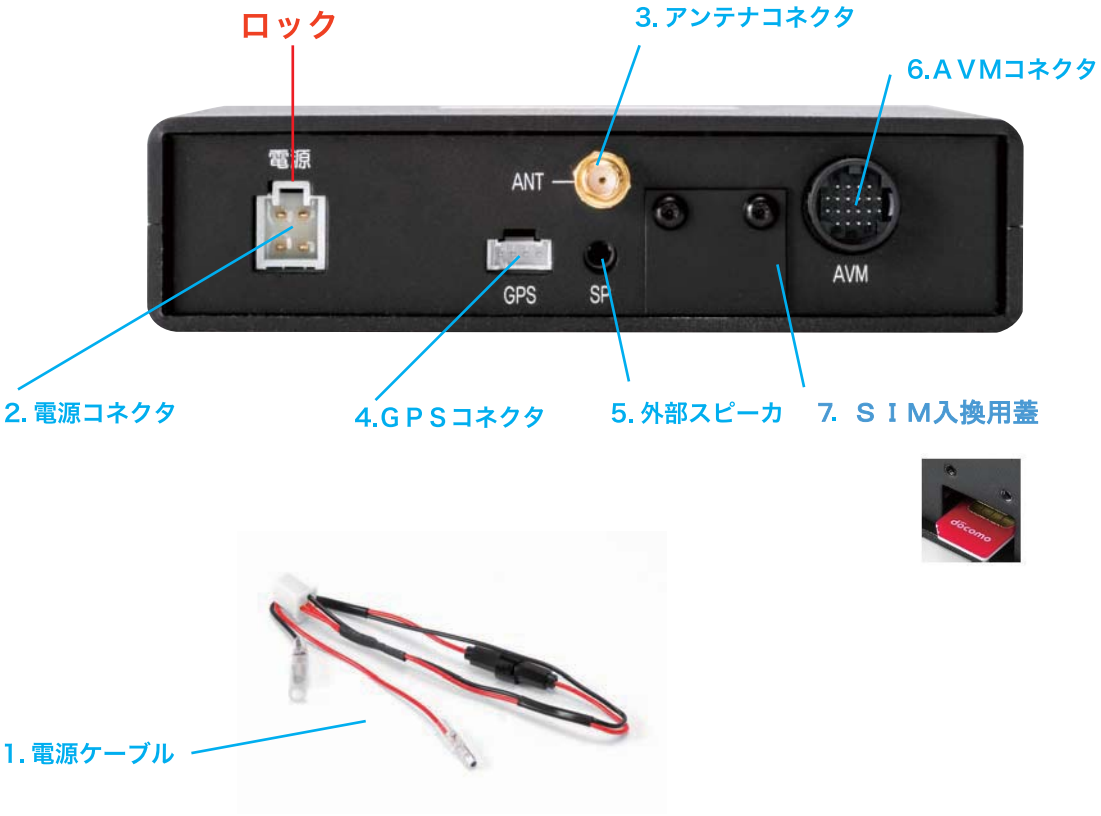
5. 送信ランプ
音声送信中に点灯します。

6. 受信ランプ
音声受信中に点灯します。

9. ＧＰＳランプ
ＧＰＳアンテナ（データ出力仕様）接続時に点灯します。

7. リセットボタン
本機のシステムをリセットする場合に押します。

【パネル背面】



1. **電源ケーブル**
   車両電源（DC12-24V）から電源供給を行います。

2. **電源コネクタ**
   電源ケーブルを差し込みます。上部にロックがあり、ロックを押しながらコネクタを抜くとケーブルが外れます。

3. **アンテナコネクタ**
   ３Ｇ（Ｗ－ＣＤＭＡ）規格のアンテナを取り付けます。コネクタはＳＭＡタイプです。

4. **ＧＰＳコネクタ**
   データ出力タイプのＧＰＳアンテナを取り付けます。

5. **外部スピーカ**
   ミニプラグで外部スピーカ（アンプ搭載品）と接続します。
   外部スピーカ接続時には、マイクスピーカーからの音声は遮断されます。

6. **ＡＶＭコネクタ**
   外部機器へのデータ伝送（送受信）を行います。

7. **ＳＩＭ 入換用蓋**
   ＳＩＭカード交換用の蓋です。故障等で交換が必要な場合、販売店へお問い合わせ下さい。

【マイク】

1. PTT スイッチ

話をするときに、押します。押すと開始音（ピー）が鳴りますので、開始音の後で話をします。
離すと終話します。

2. 状態表示ランプ

通話可能時は緑の発光で、通話不可時はオレンジの発光です。

3. モードボタン

基地（基地局への通話）、グループ（グループへの通話）、一斉（全グループへの通話）の切り替えを行います。

4. 再生ボタン

録音、再生の切り替えを行います。（録音とは、スピーカマイクから聞こえる音声の録音です）

5. マイクコネクタ

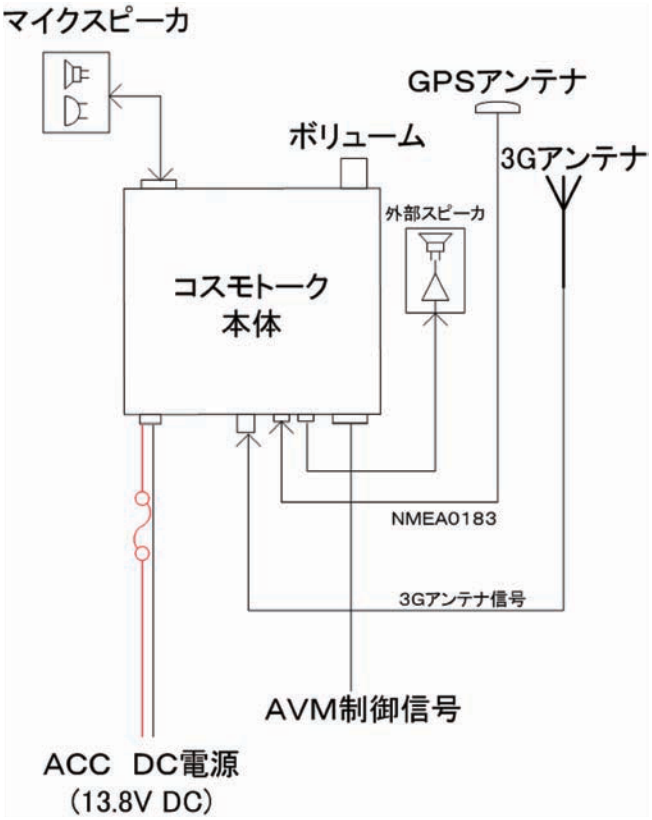
マイクを接続するためのコネクタです。三角印を上に向けてマイクを差し込みます。
抜くときは、三角印があるリングのみを引っ張ると抜けます。

電源の投入および系統図

● 電源の投入

ボリュームがスイッチになっています。
車両のＡＣＣ電源に接続される事を前提に設計されております。
車両のエンジンキーでＡＣＣーＯＮ、またはエンジン起動する事で、電源ＯＮとなります。

● 本機の電源および周辺機器系統図



起動時の状態

1. 電源ＯＮ（車両 ACC-ON）

電源を入れた瞬間に前面パネルの発光ダイオードが一斉に光ります。一瞬です。

2. チャンネルサーチ

次に受信状態（アンテナマーク）ボタンが点滅を始めます。サーチが終わったらもう一度、全点灯状態となります。

点滅

点灯

3. ログオン

サーチが終わって、接続すべき 基地局サーバーが見つかるとログオンの状態となります。サーバーが見つからない場合基地 / グループ / 一斉のランプが全部点灯します。ログオン成功後 会話出来るようになります。

通話可能な状態

通話不可状態
（圏外）

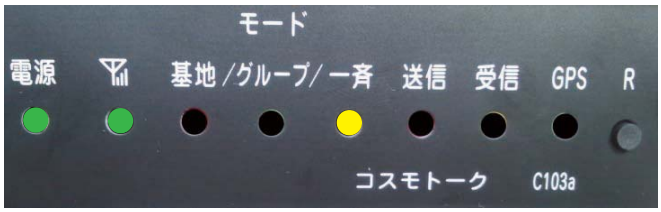
4. モードの切り替え

モードの切り替えはマイクの上にあるモードボタンで行います。モードボタンを押すたびに、基地、グループ、一斉が切り替わります。

基地

グループ

一斉



● 基地モード

基地モードの時は、基地局との会話が出来ます。基地モードで話をしている内容は基地局以外へは聞こえません。

● グループモード

あらかじめ設定されている（サーバーで設定）グループに会話が出来ます。
グループモードで話をしている内容は、グループ全員に聞こえます。

グループモードに切り替えて終話した後、６０秒間ＰＴＴスイッチおよびモードボタンが押されなかった場合、自動的に初期モードに切り替わります。
（時間と初期モードはサーバーの設定により変更可能です）

● 一斉モード

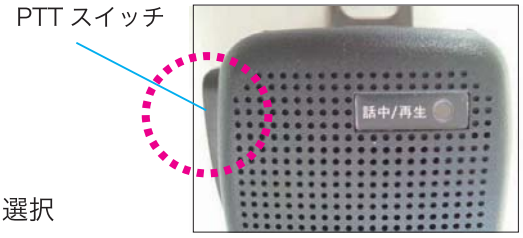
サーバーに登録されている全グループに会話が出来ます。
一斉モードで話をしている内容は、登録されている全グループに全て聞こえます。

一斉モードに切り替えて終話した後、６０秒間ＰＴＴスイッチおよびモードボタンが押されなかった場合、自動的に初期モードに切り替わります。
（時間と初期モードはサーバーの設定により変更可能です）

● モード自動切替

車載器（コスモトーク）、PC クライアントのモード（基地、グループ、一斉）を切り替え PTT スイッチを押す事により、他の車載器のモードも切り替わります。（例えばグループモードで車載器が PTT ボタンを押すと同じグループ内の他の車載器のモードが切り替わります。一斉モードで PTT ボタンを押すと全ての車載器のモードが切り替わります。）
こうする事で、車載側はモードを切り替える事なく基地局、他の車載器と話をする事が出来ます。

5. 話し方



●受話

・基地局の声は常に受信出来る状態です。

・同じグループ内の無線端末がモード切替えでグループを選択したときグループの声が聞こえます。

・サーバーに登録してある誰かの端末が、一斉モードを選択した場合、その声が聞こえます。

●送話

・初期モード設定で、基地局が選択されていますので、ＰＴＴスイッチを押し、開始音（ピー）が終わるのを待って、話し始めると、基地局へ送信されます。

・マイクのモードボタンでグループに切り替え、ＰＴＴスイッチを押し、開始音（ピー）が終わるのを待って、話を始めるとあらかじめ設定されたグループへ送信出来ます。

・マイクのモードボタンで一斉に切り替え、ＰＴＴスイッチを押し開始音（ピー）が終わるのを待って、話を始めると、あらかじめ設定された全グループへ送信出来ます。

送話、受話時のランプ点灯状態

受信時には受信ランプが点灯

送信時には送信ランプが点灯

＊セッション強制遮断機能（３分遮断）

例えば、１台の車両（コスモトーク）が、FOMA 電波不感帯に送信状態時に入った場合、通信が継続し他全ての通信が出来なくなることがあります。この状態に陥ることがないように３分を経過するとセッションを一旦遮断するようにしています。

6. 不在着信

● 不在着信とは

不在時に基地局から個別に呼ばれた時、アラームでお知らせする機能です。
ＰＴＴボタンを押すとアラームは止まります。

● 不在着信

モードボタンを長押しすることでモードを切り替えることができます。
マイクから「タイマモードがセットされました。」と流れたら不在着信モード、マイクから「タイマモードが解除されました。」と流れたら不在着信モードは解除されます。

● 不在着信があるとき

ピッピッー、ピッピッーとなり、緑とオレンジの交互に点滅します。
ＰＴＴボタンでとめて、再生ボタンを押してメッセージを聞くことができます。
メッセージは、最新のメッセージのみ聞くことができます。